

科目名	課題研究 1			科目コード	1908
開講学科	音楽学科	単位数	2	形態	演習
教員名	石上和也				
授業の目的及びテーマ					
音環境の総合的なデザインについてコンセプトワークから実践的なデザインワークにいたるまでのトータルな発想力、想像力を身につけることを目的とする。音のデザインの対象となる領域は公共空間、商業空間からプライベートな音空間にまで至り、音環境について考察を深めフィールドワークを交えながら自己の固有の作品制作にも取り組む。					
授業概要					
我々は日々様々な音と出会い、それらの音と係わりながら生活している。この演習では、都市の喧噪や駅のホームで聞く様々な信号音やノイズと呼ばれる多様な音、田園などの自然環境の中での野鳥の声や川のせせらぎの音など、人々を取り巻く多様な音環境について考察をおこなう。また自ら音環境について調査を行い、様々な事例研究を通してサウンド・デザインの実践を試みる。					
授業計画					
第 1 回：音の3要素 第 2 回：音の感性的側面 第 3 回：音色の印象的側面 第 4 回：製品のサウンド・デザイン 第 5 回：音の快・不快 第 6 回：音のメッセージ性 第 7 回：音の風景 第 8 回：サウンドスケープ・デザイン 第 9 回：身近な音環境 第10回：サウンド・デザインによる音環境の改善 第11回：音のリアリティ 第12回：音と映像 第13回：聴能形成 第14回：サウンド・デザインの構想1 第15回：サウンド・デザインの構想2					
テキスト	「音のチカラ」岩宮眞一郎 著 (コロナ社)		参考文献	「都市の音」吉村 弘 著 (春秋社) 「音のデザイン」岩宮眞一郎 著 (九州大学出版会) 「音環境デザイン」桑野園子 著 (コロナ社)	
評価方法：					
通信授業は提出課題4件を以って評価する。					